校訓　「文武不岐」

小 青松

大仙市立角間川小学校
令和７年６月27日
学校報　第18号

創立１５０周年　「ま・え・む・き」角小

田沢湖自然体験学習

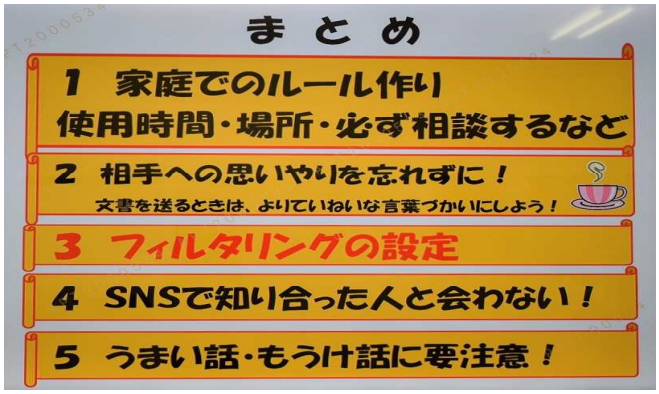
６月19日(木)、20日(金)の二日間、５年生が自然体験学習を行いました。中学校で一緒になる藤木小学校の５年生と合同で行い、交流を深めました。晴天に恵まれ、自然と触れ合い、友達と協力しながらの活動を通して、たくさんの楽しい思い出をつくることができました。

一日目はネイチャー体験やボルダリング体験、野外炊飯などたくさんの活動を堪能しました。山道を進むとそれまでの暑さが吹き飛ぶようなひんやりとした空間の「友情の滝」、そこで子どもたちはマイナスイオンをたっぷり浴び、心も体もすっきりしました。ボルダリングは、初めての体験という子がほとんどでしたが、みんな果敢に挑戦していました。昼食後は、「眺望のブランコ」を楽しみました。その名の通り、標高約８００メートルにあり、田沢湖を一望することができ、勢いよくこぐと空と一体になったような感覚を味わうことができるブランコでした。夕食は野外炊飯、グループで協力してカレーを作ることができました。飯ごうで炊いたご飯の味は格別でした。夜のお楽しみは、きもだめし体験。暗闇のスキーセンターレラ・・・ドキドキでした。

二日目のメインはカヌー体験です。初めのうちは恐る恐るでしたが、すぐに慣れ、パドルを上手に動かし、楽しく湖面を滑るように進んでいました。

自然の美しさ、友達のよさや一緒に活動することの楽しさを感じながら、学校ではできない貴重な体験をすることができ、大満足の二日間でした。また、たくさんの活動を通して、藤木小学校の友達とも打ち解け、仲良くなることができました。保護者の皆様には、子どもたちの活動のご準備等、ありがとうございました。

情報モラル教室



６月24日(火)、大仙警察署の少年育成支援官の石橋さんとスクールサポーターの三浦さんのお二人を講師に招き、「情報モラル教室」を行いました。２校時は下学年、３校時は上学年と分けて行い、学年段階に合わせて分かりやすくお話をしていただきました。講話のまとめとして、通信機器の使い方とルールで必ず守ってほしい５つのこと（上の写真）を再確認しました。誘拐や詐欺、闇バイトへの勧誘など、SNSでのなりすましによる被害者数は令和６年度で1,486人にも上っているそうです。子どもたちがそうした事件に巻き込まれないようにするためにも、この５つをしっかりと守ってほしいと思います。また、スクールサポーターの三浦さんからは、遊びに行く時は「誰と・どこに・何をしに・何時に帰る」をきちんと家の人に伝えるという約束を守ろうというお話をいただきました。

３週間後には、子どもたちが楽しみにしている夏休みも控えています。子どもたちには、事故なく安全に過ごし、そして自分も相手も傷つかない通信機器等の利用ができるように学校でも指導していきます。ご家庭でも是非、この情報モラル教室でのことを話題にし、約束等を再確認していただければと思います。